

たちばな学び館だより

2026年 3月号 発行：たちばな学び館・高崎地域生活課

毎月第3日曜日は、「家庭の日」です。

ご家族お揃いで読書はいかがですか。



たちばな学び館所在地

〒889-4592

都城市高崎町大牟田 1150 番地 1

電話とファックス 0986-45-8181

たちばな学び館は、小さな図書館です。

たちばな学び館は、高崎総合支所 2階にあります。

どなたでもお気軽にご利用いただける図書室です。

土曜日・日曜日は、東側の警備員室前 出入口をご利用ください。



【休館日】

毎週月曜日、祝日、12月29日～1月3日、6月1日～6月15日



【開館時間】

午前9時30分～午後1時、午後2時～午後5時
(午後1時～午後2時は閉館です。)

【館外貸出】

一度に3冊まで、うち新刊1冊(未返却含む)
貸出期間は2週間です。



※宮崎県立図書館・都城市立図書館の本も、たちばな
学び館で予約・返却ができます。



《2026年 本屋大賞 / ミネート作 10選》

『暁星』
『ありか』
『イン・ザ・メガチャーチ』
『失われた貌』
『エピクロスの処方箋』
『殺し屋の営業術』
『さよならジャバウォック』
『熟柿』
『探偵小石は恋しない』
『PRIZE-プライズ-』

湊 かなえ
瀬尾 まいこ
朝井 リョウ
櫻田 智也
夏川 草介
野宮 有
伊坂 幸太郎
佐藤 正午
森 バジル
村山 由佳



◎本屋大賞とは、全国の書店員が自分で読んでお薦め本を選び投票で決める賞です。
ノミネート作品の中から大賞が選ばれますが、今年は何の作品になるのでしょうか！？
たちばな学び館にも全作品揃っていますので、ぜひ手にとって読んでみてくださいね♪



新刊案内

『暁星』 湊 かなえ / 双葉社

ただ、星を守りたかっただけ―

現役の文部科学大臣で文壇の大御所作家でもある、清水義之が全国高校生総合文化祭の式典の最中、舞台袖から飛び出してきた男に刺されて死亡する事件がおきた。逮捕された男の名前は永瀬暁・37歳。永瀬は逮捕されたのち、週刊誌に手記を発表しはじめる。そこには清水が深く関わっているとされている新興宗教に対する恨みが綴られていた。また、式典に参加していた作家は永瀬の事件を小説として描く。



ノンフィクションとフィクション、ふたつの物語が合わさったときに見える景色とは!?



『サチコ』 群 ようこ / 幻冬舎

褒められもせず、苦にもされず。

両親が残してくれた1DKのマンションで一人暮らし。内向きで、控えめで、読書さえしてれば幸せ。「褒められもせず、苦にもされず」が生きるモットー。そんなサチコが、55歳で長年勤めた職場を早期退職し、自宅から徒歩3分の「食堂キング」でアルバイトを始めた。初めての接客が不安なサチコだったが、気のいい店主夫婦やユニークなお客さんたちに囲まれ、遅ればせながら人生の色々を学んでいく。けれど、店主の腰痛が長引いてキング閉店の危機が…!?

ときにじんわり、ときにほろ苦く――ささやかな人生の豊かさを味わえる長編小説。

『八州の風 手控え帳』 あさの あつこ / 文藝春秋

お人好しの若同心×頼れる腕利き家人 江戸の最強主従《バディ》

「八州廻り」と呼ばれる関東取締出役の任に就く若人、一柳直四郎。最も若く新参者で、村役人にもてなしをねだる術にも、宿の値引き交渉にも通じていない。「揉め事や争いごとは無いがいい。平穏が一番だ」と言いながら村をゆく直四郎のもとへ飛び込んできた一報、それは「死人が出ました。」林の中の木にぶらさがっていた首吊り死体は、どうやら自死と言い切れないようで…。調べるうちに、直四郎は巷でその名を轟かす「鶴の銀蔵」の存在に行き当たった――。



『棺桶まで歩こう』 萬田 緑平 / 幻冬舎新書

歩けるうちは、人は死なない

著者は2000人以上を看取った元外科医の「在宅」緩和ケア医。医療との向き合い方を変えることで、家で人生を終えるという。

病院に頼りすぎない“生ききる力”とは!?

他にもたくさん本が入っていますので、お気軽にお越しください♪